縄文時代の遺跡を調べよう

井戸尻考古館が来月５日に講座

富士見

富士見町池袋の井戸尻考古館は5月5日午前9時半から、町内にある縄文時代の遺跡で開く企画講座「遺跡を調べてみよう」の参加者を募集している。同考古館の副島蔵人学芸員と一緒に、地表面に出ている石器や土器を収集する「表面採集」を行う。

今年度から始まる遺跡整備に伴う発掘調査に先立ち、文化財や考古学の調査に理解を深めてもらおうと、町民を対象に初めて企画した。定員は20人で、参加費は無料。雨天の場合は中止する。

副島学芸員は「土器を手にする機会でもあり、考古学の魅力や遺跡保存について知る機会にしてほしい」と参加を呼び掛けている。

申し込みは同考古館（電話64・2044）へ。

チラシを手に遺跡調査への参加を呼び掛ける副島学芸員